

2005年度 事業報告書

平成17年4月1日から平成18年3月31日まで

特定非営利活動法人 エファジャパン

1 概況経緯

2005年2月9日法人認証、3月1日事務所開設、スタッフの加入など、新しい組織としての体制を確立し、05年度を迎えた。海外では、自治労から引継いだ国際貢献事業を中心に充実につとめる一方、日本国内では、他のNGOとの連携や連合参加の産別組織との連携など、エファジャパンとして独自の運動展開の足がかりをつくるよう努力した。

2 事業の実施に関する事項

I 海外事業

1. ベトナム

(1) 北部イエンバイ省「少数民族児童に対する教育保健」事業

北部イエンバイ省において、幼稚園・遊具の設置、室内教材の作成及び幼稚園保育者の養成、育児教室、栄養指導などを地域行政と協力しながら、社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン (SCJ) との共同事業を実施した。子どもの発育状況の改善にも成果があらわれ、担当行政機関、地域社会、住民、家族の能力向上も確認できた。今後は焦点を絞って、より強化したい部分に支援を集中する意向である。

(2) ハイフォン「子どもの家」事業

数年間職業訓練事業として実施してきた「刺繍布袋」の作成支援を行い、刺繍製品の新品開発を行った。これは職業訓練であると同時に事業の運営の財政支援を目的とするものである。また、ハイフォン市の子ども支援施設(孤児院)等の現状調査を行い、事業の実施可能性について、管轄するハイフォン市「人口、家族、児童委員会」との協議を行い、ハイフォン市の子どもの現状に合う支援方法を検討した。

2005年10月に子どもの家設立10周年記念式典が開催され、自治労中央本部から笠見副委員長のご出席をいただき、エファジャパンも出席のもと、盛大に執り行われた。また、2006年1月には自治労岡山県職がエファの調整により、同地を訪問した。

2. ラオス

(1) 「ヴィエンチャン市公立図書館・多目的ホール」建設運営・事業

2006年1月30日に「図書館と多目的文化ホール建設」のための調印を現地にて行い、着工した。8月完成予定で、9月に開館式を実施する予定である。同時に図書館スタッフの研修を実施、今後の運営についてはラオス当局と継続協議を実施した。本事業は、自治労北海道本部、自治労東京都本部、自治労愛知県本部、自治労中央本部との共同事業である。

(2) ヴィエンチャン「子どもの家」事業

「子どもの家」をモデルとして全国展開している「子ども文化センター」のうち、ルアンパバン「子ども文化センター」に運営支援をしてきた自治労佐賀県本部が継続支援を決定、2006年2月にエファが事業調

整を行い、佐賀からの一行が参加して評価会議が開かれた。

3. カンボジア

(1) カンダール州「幼児教育支援」事業

カンダール州の就学前教育の充実を目的に、幼稚園・遊具の設置、室内教材の作成及び幼稚園保育者の養成を行う。カンダール州全 126 の幼稚園を目標に研修を実施した。

また、プノンペン市内では幼稚園建設に着工し、10 月にエファ事務局長らが出席して開校式を実施した。本事業は、特定非営利活動法人幼い難民を考える会との共同事業として実施した。

(2) プノンペン「子どもの家」事業

「子どもの家」の幼稚園には、約 130 人が就学しているが、そのうち 20%はスラム地区からの子どもたちである。給食費などの経費が必要となるが政府予算がないため、これまで奨学金という形式で就学を助けてきた。本年度は、昨年度と同様自治労奈良県本部が 50 周年記念事業として 26 人分の奨学金支援を実施した。

II 人道支援

(1) イラク支援キャンペーン

04 年から実施しているイラク医療キャンペーンでの指定寄付があり、05 年 7 月に JIM-NET (日本の NGO によるイラク支援ネットワーク) を通じて、イラク人看護師の感染症対策研修をヨルダンで 1 ヶ月間実施した。

(2) パキスタン被災地支援事業

パキスタン大地震被災者の衛生事業を日本国際ボランティアセンターとの共同事業として実施。06 年 3 月から 8 月まで、北西辺境州バタグラムにおいて住民トイレ設置などを実施。

III その他

(1) スタディツアーの実施

2005 年 10 月にカンボジアへのスタディツアーを実施、会員など 5 名が参加し、プノンペン市内の幼稚園開園式出席等を行った。

IV 国内活動

1. 組織活動

(1) 会員獲得 (2006 年 3 月 31 日現在)

会員参加を積極的に呼びかけ、以下の新規入会があった。

正会員 44 名、 賛助会員 個人-18 名 団体-10、 シニア会員 7 名
よって、合計会員数は以下の通りである。

正会員 137 名、 賛助会員 個人-32 名 団体-12、 シニア会員 12 名

2. 広報活動

・「エファ通信」(2004 年 10 月 15 日創刊) 05 年度 16 回発行

3. キャンペーン活動

(1) 「ほっとけない世界のまずしさ」キャンペーン

貧困撲滅を目指す世界キャンペーン G-cap の日本での活動に賛同団体として参加。理解促進のためのホワイトバンドを販売し、5,400 本の協力を得た。

(2) ドキュメンタリー映画「リトルバーズーイラク戦火の家族たち」上映会、講演会

06年1月にエファジャパン設立1周年記念式典におけるエファ自主企画として同映画の上映会と講演会を実施し、会員、市民など約150人の参加を得た。

4. その他

ネットワークへの参加

- ・「NGO－労働組合国際協働フォーラム」に企画委員として参加した。
- ・イラクへの医療支援を実施するJIMネットに協力し、子どもへの医療支援を呼びかけた。